

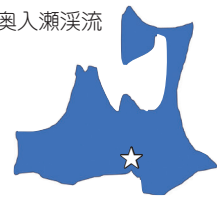
島袋 毅先生「青森 奥入瀬溪流」 (令和5年10月号掲載) を表彰!!



15年程前、東北地方を旅した。その後震災があり、コロナ禍ありで、久しく訪れていない。奥入瀬溪流は十和田湖子ノ口から、焼山までの14kmの溪流。青森を南から北へ流れる。ひんやりとした風と川のせせらぎが蘇る。デジタル写真は色褪せない。皆社会人となった。

青森県を検索すると、県の形について面白い記載があった。力こぶのある左手で斧を持った、青い森の精が、水面から顔を出して尋ねる。
「落としたのはこれか？」

☆ 奥入瀬溪流



みなみしまクリニック 院長 島袋 毅

Comment

奥入瀬は文字の響もいい。私事であるが奥入瀬溪流のある十和田には縁がある。息子のお嫁さんのふるさとで、私が溪流を訪れたのは錦秋。緑に黄色、赤色など濃淡色とりどりに紅葉が両岸に映えてとても素晴らしかった。対照的に表紙の写真は緑のトンネルの中を緩急に富んで流れる溪流の風情を見事に映し出している。ひとたび目にすれば二度、三度と訪れたくなり、何とも旅情をくすぐる1枚である。

広報担当理事 久貝 忠男